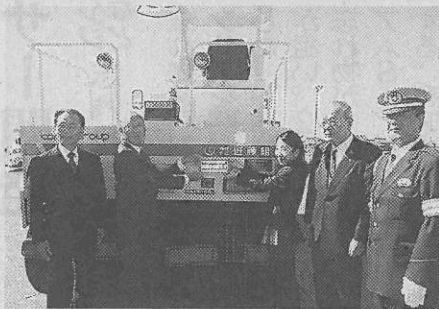


交通事故根絶へ 決起大会を開催

刈谷会議所と刈谷署

【刈谷】刈谷商工会議所
と刈谷警察署は2日、刈谷



啓発ステッカーを貼る太田会頭
(左から2番目)と近藤組の近藤
純子社長(同3番目)

市小垣江町の藤久運輸倉庫
第一ステーションで、高齢
者の交通事故根絶を目指し
た決起大会を開いた。太田
宗一郎会頭と山口兼司署
長、竹中良則刈谷市長はじ
め、市内事業者30社が参加
した。

今回の大会は、県内の交
通事故死者数全国ワースト
1が続ぎ、中でも高齢者の
被害が多いことから、高齢
者保護意識の向上を狙っ
た。「トヨタ車発祥の地か
ら交通事故根絶 高齢者保
護宣言」と書かれた啓発ス
テッカーを作成し、参加企
業に約4千枚を交付した。

大会では、太田会頭が
「公道を走るあらゆる車両

にステッカーを貼ってもら
い、安心安全な車社会の実
現に向けて、刈谷から全国
に活動を広げたい」と
あいさつ。

山口署長は「高齢者を見
たら、速度を落とすなど配
慮した運転をお願いした
い」と訴えた。

参加企業を代表してデン
ソーの北原美和子さんが、
優しい運転の促進や早めの
ライト点灯などを盛り込ん
だ高齢者保護宣言を実施。
その後、参加企業の車両を
代表して近藤組（本社刈谷
市）のタイヤローラーに啓
発ステッカーが貼られた。